

様式第二号の八（第八条の四の五関係）
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 27 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 奈良県橿原市五井町 8 1 番地	
氏 名 株式会社 松村組 代表取締役 松村正浩	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0744-22-3789	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 松村組
事業場の所在地	奈良県橿原市五井町 8 1 番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 22.316万円
③ 従業員数	7 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物→処分業者に委託し、再生資源化若しくは埋立処分。 (基礎工事) 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後埋立処分。 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 廃プラスチック類→再生処理業者に委託し、RPF燃料として再資源化。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 工務部総務係 (産業廃棄物管理担当者) ↓ 工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (令和 6 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,273.0 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	混合 (管理型含む)	廃石膏ボード
	排出量	1.5 t	0.0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	排出量	0.0 t	0.0 t
	(これまでに実施した取組)		
	梱包材の削減		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		がれき類	木くず
排出量		未定 t	未定 t
産業廃棄物の種類		混合 (管理型含む)	廃石膏ボード
排出量		未定 t	未定 t
産業廃棄物の種類		石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
排出量		未定 t	未定 t
(今後実施する予定の取組)			
工法の改善による産業廃棄物の減少			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、混合物はそれぞれに分別している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。 型枠については、出来るだけそのまま再使用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特に予定していない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特に予定していない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特に予定していない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,273.0 t	0.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1,273.0 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	全処理委託量	1.5 t	0.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.5 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	0.0 t	0.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、 最終処分量の低減を図る。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	混合（管理型含む）	廃石膏ボード
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への量	未定 t	未定 t
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	未定 t	未定 t
	優良認定処理業者への量	未定 t	未定 t
	再生利用業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者への量	未定 t	未定 t
	認定熱回収業者以外への量	未定 t	未定 t
	(今後実施する予定の取組)		
	近隣の優良認定処理業者を選定する。		
	委託先処理業者には、搬出時に実地確認を実施する。		
※事務処理欄			